

第6期北九州市障害福祉計画・第2期北九州市障害児福祉計画の
目標等の管理シート

担当部局

保健福祉局 障害福祉部

成果目標

(2) 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

計画(P)
↓
実施(D)

目標値

○令和5年度末までの目標値

ア 精神病床における一年以上長期入院患者数

令和5年度末の精神病床における
一年以上長期入院患者数は2,017人以下を目標とする。

令和5年度末一年以上長期入院患者数(目標)	2,017人
-----------------------	--------

【目標値の考え方】

福岡県全体の取組として、精神保健医療福祉体制の基盤を整備し、地域生活への移行を促進していくことから、国の基本指針記載の推計方式に基づき算出された福岡県の目標値と本市の長期入院患者数の実績を用いて算出。

イ 精神病床における早期退院率

令和5年度にける、入院後3か月時点の退院率については69%以上、入院後6か月時点の退院率については86%以上、入院後1年時点の退院率については92%以上とすることを目標とする。

入院後3か月時点の退院率(目標)	69%
入院後6か月時点の退院率(目標)	86%
入院後1年時点の退院率(目標)	92%

【目標値の考え方】

福岡県全体の取組として、保健、医療、福祉の連携支援体制を強化し、早期退院を促進していくことから、福岡県の目標値と同値とした。

計画 (P) ↓ 実施 (D)	活動指標 (内容)			R 3	R 4	R 5
	保健、医療及び福祉関係者による会議の場	開催回数	見込	2 回	2 回	2 回
			実績	2 回	2 回	—
		関係者参加人数	見込	32 人	32 人	32 人
			実績	27 人	31 人	—
		目標設定評価実施	見込	2 回	2 回	2 回
			実績	2 回	2 回	—
	精神障害のある人の地域移行支援	利用者数	見込	35 人	40 人	45 人
			実績	26 人	19 人	—
	精神障害のある人の地域定着支援	利用者数	見込	20 人	24 人	27 人
			実績	22 人	29 人	—
	精神障害のある人の共同生活援助	利用者数	見込	569 人	632 人	701 人
			実績	686 人	743 人	—
精神障害のある人の自立生活援助	利用者数	見込	3 人	6 人	9 人	
		実績	0 人	0 人	—	

評価 (C) ↓ 改善 (A)	R 3 年度	評価 (C) 【目標等を踏まえた評価、改善方策】	精神病床における入院患者について
		協議会等意見【評価等に対する意見】	特になし
		改善 (A) 【次年度における取組等】	引き続き協議の場(北九州市精神保健福祉審議会)を通して、「北九州市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」の推進を図ることとします。

評価(C) ↓ 改善(A)	R4年度	精神病床における入院患者について ア 精神病床における1年以上長期入院患者数【R4年6月末】 2,143人 (R5年度末目標 2,017人以下) イ 精神病床における早期退院率【*H30年6月末】 ・入院後3カ月時点 61% (R5年度末目標 69%以上) ・入院後6カ月時点 78% (R5年度末目標 86%以上) ・入院後12カ月時点 85% (R5年度末目標 92%以上) *北九州保健医療圏(北九州市、中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町)の集計値(ReMHRAD NDB [H30.6月以降データ更新なし])。 令和4年度は、医療との連携や地域移行に活用できる冊子となる「精神障害者地域移行支援ガイドブック」を作成し、医療機関への配布を開始しました。また、引き続き研修の実施や、措置入院患者の退院後支援を行うなど、地域移行の進展に向けた取り組みを行いました。
		協議会等意見【評価等に対する意見】 特になし
		改善(A)【次年度における取組等】 引き続き協議の場合(北九州市精神保健福祉審議会)を通して、「北九州市精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」の推進を図ります。
評価(C) ↓ 改善(A)	R5年度	評価(C)【目標等を踏まえた評価、改善方策】
		協議会等意見【評価等に対する意見】
		改善(A)【次年度における取組等】